

2022年度事業報告

1. 基本方針

2022年度の事業計画に基づき、下記の通り事業を実施した。

2. 事業内容

(1) 心身障害児者を援護する事業（定款第4条第1項第1号事業）

心身障害児者の支援など社会福祉の充実に寄与するため、歳末助け合いの援護金を募集。県民から寄せられた65万円（歳末援護金64万4033円、一般寄付金5967円）を2023年1月31日に県社会福祉協議会に寄託した。

(2) 心身障害児者の支援活動に対する助成事業（定款第4条第1項第1号事業）

心身障害児者や体の不自由な人々の支援に携わる施設・団体の事業や活動を募集。2022年10月25日に「心身障害児者の支援活動に対する助成事業」審査会を開き、障害児者の支援活動を行う5団体への助成を決定した。11月25日、福島民友新聞社本社で贈呈式を行い、1団体30万円を上限に、総額131万円を助成した。

[助成先]

- *NPO法人ままは一と（いわき市）11万円
- *NPO法人富夢富夢 ドリームハウス富夢富夢（喜多方市）30万円
- *NPO法人ぴいかあぶう（郡山市）30万円
- *一般社団法人シャローム福祉会 まちなか夢工房（福島市）30万円
- *一般社団法人一穂 ポーレポーレ（福島市）30万円

(3) 女性の自立生活支援事業（定款第4条第1項第1号事業）

保護施設に入所した女性が自立した社会生活を送るための支援を行っている県婦人保護推進会に、2023年2月14日、活動資金として20万円を助成した。

(4) 社会福祉推進事業（定款第4条第1項第1号事業）

高齢者、障害児者、経済的に苦しい家庭の子どもなど、社会的に弱い立場にある人々の支援に取り組む団体の事業や活動を募集。2023年2月10日に審査会を開き、「子ども食堂」や「フードバンク」などの活動を通

して、子どもの貧困問題や居場所づくり、親と子の支援に取り組む5団体を選定。3月13日、福島民友新聞社本社で贈呈式を行い、1団体20万円、総額100万円を助成した。

[助成先]

- *いなわしろ地域食堂まんまる（猪苗代町）
- *SPPOG（会津坂下町）
- *ばすかるキッズクラブ（福島市）
- *こども食堂アンブレラ（相馬市）
- *NPO法人レインボー88（郡山市）

(5) 社会福祉普及啓発事業（定款第4条第1項第2号事業）

聴覚障害者を支援するボランティアの育成を図るため、県聴覚障害者協会と協力し手話講座を開催した。

*入門講座 2022年9月7日～11月16日まで、全10回

(6) 福祉活動顕彰事業（定款第4条第1項第2号事業）

高齢者、障害者、若者、子どもなど支援を要する人々に対し、地域において積極的にボランティア活動を行っている5団体に対し「福祉活動奨励賞」を贈呈。2022年11月25日、福島民友新聞社本社で表彰し、1団体10万円、総額50万円を贈呈した。選定については、「心身障害児者の支援活動に対する助成事業」審査会において、県社会福祉協議会からの推薦を受けて決定した。

[助成先]

- *国見町レクリエーション協会（国見町）
- *折紙愛好会（埴町）
- *河東町ボランティアグループ 風っ子（会津若松市）
- *大川そば愛好会（下郷町）
- *キッズ工作スクール相馬（相馬市）

(7) 各種災害時等における義援金受け付け事業（定款第4条第1項第3号事業）

〈2022年福島県沖地震義援金〉2022年3月16日発生

11件、21万6927円が寄せられた。2021年度未払金1万2000円と一般寄付金7万1073円を加え、2022年6月30日に30万円を福島県へ寄託した。

〈令和4年8月大雨災害義援金〉8月上旬の記録的な豪雨災害
16件、20万円が寄せられた。2022年9月20日、県内で特に被害の大きかった喜多方市と西会津町にそれぞれ10万円を寄託した。

〈東日本大震災義援金〉
2件、17万3600円が寄せられた。2023年3月28日に県の東日本大震災ふくしまこども寄付金に寄託した。

〈ウクライナ救援金〉
87件、359万9232円が寄せられた。2021年度未払金243万8919円と合わせ、2022年度は560万円を寄託した。
2022年10月4日 国連UNHCR協会 230万円
同 5日 日本ユニセフ協会 230万円
2023年3月16日 日本ユニセフ協会 100万円
未寄託の43万8151円は、2023年度に寄託する。

〈トルコ・シリア地震義援金〉2023年2月6日発生
70件、167万4648円が寄せられた。2023年3月8日、日赤県支部に100万円を寄託した。未寄託の67万4648円は、2023年度に寄託する。

(8) 社会福祉を増進するための事業（定款第4条第1項第4号事業）

社会福祉推進事業の贈呈式の際に、助成団体の活動内容をそれぞれ発表、紹介する形で、子ども食堂などの取り組みに対して活動団体同士が理解を深める機会を設けた。

(9) その他（定款第4条第1項第4号事業）

2022年8月24日、指定寄付金として、あしなが育英会に5万円を寄託した。

3. 運営関係

(1) 会議の開催

① 理事会の開催

◇第41回 通常理事会 2022年5月16日

開催場所 福島民友新聞社本社5階役員会議室

決議事項 2021年度事業報告及び附属明細書の承認

- 2021年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認
第20回定時評議員会の招集
- 報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況報告
基本財産及び特定資産の運用と使用の状況について
- その他 定款第23条第3項の定めによる報告
定款第24条第1項の定めによる報告
- ◇第42回 臨時理事会 2022年8月16日
開催方法 決議省略の方法
決議事項 第21回臨時評議員会の開催
- ◇第43回 臨時理事会 2022年10月12日
開催方法 決議省略の方法
決議事項 第22回臨時評議員会の開催
- ◇第44回 通常理事会 2023年3月14日
開催場所 福島民友新聞社本社5階役員会議室
決議事項 2023年度事業計画の承認
2023年度収支予算の承認
資金調達及び設備投資の見込みについての承認
- 報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況報告
その他 定款第23条第3項の定めによる報告

② 評議員会の開催

- ◇第20回 定時評議員会 2022年6月8日
開催場所 福島民友新聞社5階役員会議室
決議事項 2021年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）並びに財産目録の承認
辞任に伴う理事の補充選任
報告事項 2021年度事業報告
2022年度事業計画並びに収支予算について
定例報告 第41回通常理事会の決議内容について
- ◇第21回 臨時評議員会 2022年8月31日
開催方法 決議省略の方法
決議事項 辞任に伴う評議員の補充選任
- ◇第22回 臨時評議員会 2022年10月28日
開催方法 決議省略の方法
決議事項 辞任に伴う評議員の補充選任

4. 役員

(1) 2023年3月31日現在の役員

理事長	中川 俊哉	福島民友新聞社代表取締役社長
常務理事	石橋 真一	福島民友新聞社総務局長・経営企画室長
理事	安達 和久	福島県商工会議所連合会常任幹事
	安齋 睦男	福島県社会福祉協議会副会長
	鶴巻 正子	福島大学人文社会学群人間発達文化学類教授
	藤島 初男	福島県立医科大学法人経営室長・ふくしま国際医療科学センター副センター長・先端臨床研究センター総括副センター長・医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター副センター長
監事	阿部 寿子	阿部寿子税理士事務所（税理士）
	石川 健二	福島民友新聞社総務局財務経理部長・経営企画室次長

5. 評議員

(1) 2023年3月31日現在の評議員

評議員長	中澤 剛	学校法人中沢学園理事
評議員	石塚 人生	読売新聞東京本社福島支局長
	尾崎 和典	福島中央テレビ取締役副社長
	佐藤 宏隆	日本赤十字社福島県支部事務局長
	関 靖男	福島県社会福祉協議会事務局長
	寺主 君男	いわき経済同友会常任幹事
	菊池 克彦	福島民友新聞社常務取締役営業統括本部長

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。